

令和7年度

佐賀市特別職給料等審議会

(第2回・追加資料)

開催日：令和8年1月8日（木）

開催場所：佐賀市本庁南棟4階大会議室

1 前回審議会からの質問

Q. R 8以降、人件費の増加はどのように計算されているか。

A. R 8以降の人件費は次のとおり積算しております。

人件費の積算対象者は本市の特別職及び職員(再任用職員、会計年度任用職員を含む。)です。このうち、大部分を占める、任期の定めのない常勤職員(いわゆる正規職員)及び任期付職員等の人件費については、以下の要因を加味し積算しております。

○給料・・・次の改定率を毎年度ごとに累積加算し積算

R 8のみ：103.62% R 9以降：102.30%

中期財政計画策定当初、本市におけるR7年度平均給料月額の前年度比変動率「102.30%」を毎年度ごとに累積加算し積上。その後、R7年佐賀県人事委員会勧告が公表されたため、R8のみ平均給料月額の勧告前後での変動率「103.62%」に変更
※参考：過去3年間ににおける平均給料月額の平均変動率は「100.6%」ですが、改定率が直近と比較し低すぎるため採用せず。

○期末勤勉手当・・・過去3年間ににおける期末勤勉手当年間平均支給額の平均変動率「103.11%」を毎年度ごとに累積加算し積算

このほか、退職手当については、定年退職者数が年度で異なりますので、各年の増減要因となります。その他手当・負担金等は、原則R 7と同額程度で推移すると予想しております。

2 追加資料

(1) 市税収入に対する特別職給与総額割合の推移

(単位：億円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込
歳出	987.3	1,309.5	1,147.7	1,109.3	1,130.6	1,167.5	1,132.0	1,264.2	1,237.5	1,237.3
歳入	1,009.2	1,339.7	1,187.3	1,138.8	1,150.6	1,185.1	1,132.0	1,220.1	1,215.6	1,215.1
市税収入	309.4	307.7	310.7	316.3	319.4	319.7	339.9	345.0	345.1	348.6
うち個人市民税	117.4	119.9	120.0	120.3	123.8	117.1	133.0	134.4	134.4	134.4
うち法人市民税	30.5	26.3	29.6	28.3	23.5	28.3	28.3	27.2	27.3	27.4
歳入に対する 市税収入の割合	30.7%	23.0%	26.2%	27.8%	27.8%	27.0%	30.0%	28.3%	28.4%	28.7%
人口（人）	233,418	232,476	231,648	230,316	229,427	228,042	226,481	225,338	224,195	223,052
税収に対する 特別職給与総額 ①（1.7%引上げ）	1.17%	1.18%	1.16%	1.13%	1.13%	1.13%	1.07%	1.08%	1.08%	1.06%
税収に対する 特別職給与総額 ②（2.2%引上げ）	1.17%	1.18%	1.16%	1.13%	1.13%	1.13%	1.07%	1.08%	1.08%	1.07%
税収に対する 特別職給与総額 ③（4.2%引上げ）	1.17%	1.18%	1.16%	1.13%	1.13%	1.13%	1.07%	1.10%	1.10%	1.09%

※人口は、1月1日現在の数値。なお、令和8年度以降は、「佐賀市人口ビジョン（令和4年度）」における令和12年度の人口推計『220,776人』から逆算した数値。

2 追加資料

(2) 一人当たりの市民所得

市民所得とは、一定期間（通常1カ年）において居住者の生産活動により、新たに付加（生み出す）された価値を貨幣価値で評価したもので、市民の経済的な豊かさを示す指標です。

・県内他市の比較

団体名	R7.4人口
①佐賀市	225,700人
②唐津市	113,177人
③鳥栖市	74,143人
④伊万里市	51,298人
⑤武雄市	46,672人
⑥小城市	43,962人
⑦神埼市	30,052人
⑧鹿島市	27,068人
⑨嬉野市	24,361人
⑩多久市	17,486人

順位	団体名	R4市民所得
1	鳥栖市	3,766千円
2	佐賀市	3,217千円
3	伊万里市	2,939千円
4	武雄市	2,782千円
5	神埼市	2,683千円
6	唐津市	2,560千円
6	小城市	2,540千円
8	鹿島市	2,523千円
9	多久市	2,463千円
10	嬉野市	2,410千円

・九州・沖縄県庁所在市との比較

団体名	R7.4人口
①福岡市	1,660,254人
②熊本市	728,529人
③鹿児島市	588,583人
④大分市	471,290人
⑤宮崎市	391,823人
⑥長崎市	388,261人
⑦那覇市	321,021人
⑧佐賀市	225,700人

順位	団体名	R4市民所得
1	福岡市	3,258千円
2	大分市	3,227千円
3	佐賀市	3,217千円
4	熊本市	3,089千円
5	鹿児島市	2,896千円
5	那覇市	2,605千円
7	宮崎市	2,396千円
—	長崎市	—

・類似団体との比較

団体名	R7.4人口	団体名	R7.4人口
①福岡県久留米市	299,539人	⑧佐賀市	225,700人
②大阪府茨木市	285,842人	⑨大阪府寝屋川市	223,860人
③大阪府八尾市	258,285人	⑩広島県呉市	199,481人
④兵庫県加古川市	256,466人	⑪島根県松江市	193,135人
⑤山口県下関市	241,776人	⑫大阪府岸和田市	186,038人
⑥長崎県佐世保市	227,386人	⑬鳥取県鳥取市	178,010人
⑦兵庫県宝塚市	227,164人		

順位	団体名	R4市民所得
1	茨木市	3,323千円
2	佐賀市	3,217千円
3	呉市	3,212千円
4	宝塚市	3,104千円
5	松江市	3,041千円
6	下関市	3,007千円
7	加古川市	2,957千円
8	寝屋川市	2,858千円
9	八尾市	2,854千円
10	岸和田市	2,744千円
11	久留米市	2,672千円
12	鳥取市	2,490千円
—	佐世保市	—

※公表されている最新のデータは令和4年度の数値

※長崎市及び佐世保市は一人当たりの市民所得の公表データなし。

※大阪府の茨木市、八尾市、寝屋川市、岸和田市は市別の公表データがないため、大阪府内の地域で区分した数値となります。

・茨木市…三島地域
・八尾市…中河内地域
・寝屋川市…北河内地域
・岸和田市…泉南地域